



インディーゲーム開発者が実験的で、創造的な、ゲームデザインやアイデアを競う！

センス・オブ・ワンダー ナイト 2021

アワード受賞作品が決定

SENSE
OF
WONDER
NIGHT
2021

東京ゲームショー2021オンラインでは、本日、インディーゲーム開発者のピッチコンテスト「センス・オブ・ワンダー ナイト 2021 (SOWN2021)」を開催。ファイナリスト8組がプレゼンテーションに臨み、審査の結果、アワード受賞作品が決定しました。

最高賞にあたるAudience Award GPに選出されたのは、イスラエルからエントリーした『Blind Drive』（ファイナリスト名：Lo-Fi People）。審査委員から、「目が見えない状態でのドライブといった1アイデアでスタートしながら、様々なシチュエーションのシナリオが用意されているほか、ゲームの奥行きもうまく設計されており、素晴らしいタイトルだと感じました。洗練されたセンス・オブ・ワンダーの要素がオーディエンスの皆さんにも高く評価されたのだと思います」といったコメントが寄せられました。そのほかの賞には下記のタイトルが選出。Audience Award GPの受賞者には賞金3,000USドル、各賞受賞者にはそれぞれ500USドルが授与されます。

「センス・オブ・ワンダー ナイト 2021」アワード受賞作品一覧

アワード	ファイナリスト	タイトル	国・地域
Audience Award GP	Lo-Fi People	Blind Drive	イスラエル
Best Experimental Game Award	Lo-Fi People	Blind Drive	イスラエル
Best Technological Game Award	KATAKOTO(カタコト)	かくれんぼの音	日本
Best Game Design Award	Clever Plays Studio	Operation: Tango	カナダ
Best Arts Award	Thomas Waterzooi	Please, Touch The Artwork	ベルギー
Best Presentation Award	Kingblade Games	Do Not Buy This Game	イスラエル

■「センス・オブ・ワンダー ナイト 2021 (SOWN2021)」開催概要

ヒット作が続々登場し、世界的なムーブメントを巻き起こしているインディーゲーム。“見た瞬間、コンセプトを聞いた瞬間に、誰もがはっと、自分の世界が何か変わるような感覚”＝「センス・オブ・ワンダー」を引き起こすようなゲームのアイデアを発掘する企画がセンス・オブ・ワンダー ナイト (SOWN) です。TGS2021 ONLINEの「選考出展」(出展無料枠) に選ばれた80社のなかから、さらに審査を経て選出された8社の開発者が「SOWN2021」にてアイデアをプレゼンテーションしました。

○開催日時：2021年10月1日(金) 11時00分～12時50分

○視聴方法：TGS2021 ONLINEにて2言語(日本語、英語)でライブ、アーカイブ配信。

https://www.youtube.com/watch?v=8lAzQ72SNuU&list=PLfuGgcBbCkUeU2WivJV3caI3x8VBWS_ZO&index=29

○協力：国際ゲーム開発者協会日本(IGDA日本)

○協賛：ソニー・インタラクティブエンタテインメント、任天堂

■ファイナリスト8社一覧

[ウェブサイト](#)よりご確認ください。

■審査委員

新 清士 氏	ゲームジャーナリスト
Juan Gril 氏	Gametapas Founder
小林信重 氏	東北学院大学
北山 功 氏	神奈川電子技術研究所 [同人サークル] サークル代表、ゲーム企画、プログラム
Ramon Nafria 氏	Videogame Ninja: Trusiga
高橋建滋 氏	NPO 法人オキユフェス
駒形 一憲氏	アウリン 取締役
吉田修平 氏	ソニー・インタラクティブエンタテインメント インディーズ イニシアチブ 代表

■「東京ゲームショウ 2021 オンライン」概要

名称：東京ゲームショウ2021 オンライン (TOKYO GAME SHOW 2021 ONLINE)

実施サイト：<https://tgs.cesa.or.jp/>

主催：一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会 (CESA)

共催：株式会社 日経BP、株式会社 電通

後援：経済産業省(予定)

会期：2021年9月30日(木)～10月3日(日)

※オンライン商談は9月29日(水)から開始